

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年10月27日(2016.10.27)

【公表番号】特表2016-526852(P2016-526852A)

【公表日】平成28年9月5日(2016.9.5)

【年通号数】公開・登録公報2016-053

【出願番号】特願2016-525297(P2016-525297)

【国際特許分類】

H 04 W 8/00 (2009.01)

H 04 W 92/18 (2009.01)

H 04 W 92/20 (2009.01)

H 04 W 52/18 (2009.01)

【F I】

H 04 W 8/00 110

H 04 W 92/18

H 04 W 92/20

H 04 W 52/18

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月5日(2016.9.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線通信システムにおける信号送信方法であって、

第1の信号を送信するための第1の設定情報及び第2の信号を受信するための第2の設

定情報を獲得する段階と、

前記第1の設定情報に基づいて前記第1の信号を送信する段階と、

前記第2の設定情報に基づいて前記第2の信号を受信する段階と、を含み、

前記第1の設定情報は、前記第1の信号を送信するための第1の時間区間と関連し、前

記第2の設定情報は、前記第2の信号を受信するための第2の時間区間と関連し、

前記第1及び第2の時間区間は、それぞれ少なくとも1つのサブフレームにより定義さ  
れることを特徴とする、方法。

【請求項2】

前記第1の信号及び第2の信号は、発見(discovery)動作と関連したものであ  
ることを特徴とする、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第1の信号及び第2の信号は、端末対端末(Device-to-Device、  
D2D)チャネルリンクを用いて送信されることを特徴とする、請求項2に記載の方法

。

【請求項4】

前記第1及び第2の設定情報は、  
システム情報メッセージ及びRRC(radio resource control)  
)メッセージの少なくとも1つに含まれることを特徴とする、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記システム情報メッセージは、所定のタイプのSIB(system inform

a t i o n b l o c k )を含むことを特徴とする、請求項4に記載の方法。

【請求項 6】

前記送信する段階は、

前記第1の信号を送信するための第1の時間区間内の区間を任意に選択する段階を含むことを特徴とする、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

無線通信システムにおける端末であって、

信号を送受信する送受信部と、

第1の信号を送信するための第1の設定情報及び第2の信号を受信するための第2の設定情報を獲得し、前記第1の設定情報に基づいて前記第1の信号を送信し、前記第2の設定情報に基づいて前記第2の信号を受信するように制御する制御部と、を含み、

前記第1の設定情報は、前記第1の信号を送信するための第1の時間区間と関連し、前記第2の設定情報は、前記第2の信号を受信するための第2の時間区間と関連し、前記第1及び第2の時間区間は、それぞれ少なくとも1つのサブフレームにより定義されることを特徴とする、端末。

【請求項 8】

前記第1の信号及び第2の信号は、発見(d i s c o v e r y)動作と関連したものであることを特徴とする、請求項7に記載の端末。

【請求項 9】

前記第1の信号及び第2の信号は、端末対端末(Device to Device、D2D)チャンネルリンクを用いて送信されることを特徴とする、請求項8に記載の端末。

【請求項 10】

前記第1及び第2の設定情報は、

システム情報メッセージ及びRRC(radio resource control)メッセージの少なくとも1つに含まれることを特徴とする、請求項7に記載の端末。

【請求項 11】

前記システム情報メッセージは、所定のタイプのSIB(system information block)を含むことを特徴とする、請求項10に記載の端末。

【請求項 12】

前記制御部は、

前記第1の信号を送信するための第1の時間区間内の区間を任意に選択することを特徴とする、請求項7に記載の端末。